

磯路地域活動協議会通信 162号

<https://isoji.info/>

2026年8月

三社神社夏祭り

7月20日(月・祝)・21日(火)

昨年の焼けつくような暑さを上回る、強烈な暑さが続く中、今年も三社神社の夏祭りが開催されました。



《20日宵宮》 太鼓巡行

磯路地域には、「よ〜い！よ〜い！よいやさぁ〜！」という元気な掛け声が響き渡りました。子どもたちは顔を赤らめながらも一生懸命に引き綱を曳き、引率の方々もこまめな水分補給や休憩を促しながら、安全に気を配って巡行を支えてくださいました。照りつける日差しの下、汗をぬぐいながら進む一行の姿に、地域の皆さんから温かい声援が送られました。今年は車両のトラブルもなく、無事に巡行を終えることができ、太鼓の音と子どもたちの元気な掛け声が、磯路のまちに真夏の訪れを告げていました。



《21日 本宮》 獅子巡行

宮出しを終えると、市岡中学校への打ち込みを皮切りに地域巡行が始まりました。今年も1・2丁目と3丁目の二手に分かれ、提灯を先頭に、地域先導、獅子、メ太鼓、笛、傘踊りのこどもたちが、ゆっくりと地域を進みました。時間とともに日差しが強まり、サポート隊は熱中症指数を確認しながら声かけや水分補給を行い、慎重に巡行を支えてくださいました。地域の企業、小学校の先生方にもご協力いただき、巡行は多くの支えのもと進みました。

18時から磯路・市岡・南市岡・波除・弁天の5地区が揃って宮入りをを行い、こどもたちの掛け声が響き渡りました。

《獅子当番地区》

5地区(磯路・南市岡・市岡・波除・弁天)が持ち回りで、5年に一度「獅子当番地区」として獅子の裏方を担います。業務としては、水分補給のための、氷、麦茶、スポーツドリンクに加え、熱中症対策として経口補水液の確保、20日早朝のお祓いの準備、祭り終了後の蔵の後片づけ、宮のトイレ清掃まで、幅広い作業を受け持ちます。買い出しの量も相当で、特に氷60貫目の手配は難作業となりました。

お清めの塩を盛り、お祓いを受け、お神酒をいただければ、いよいよ地域巡行です。21日22時まで続く長い時間を気の休まることなく支え続けるのがお務めです。今年は磯路地区がその大役を仰せつかり、伝統を支える一端を担わせていただきました。



お祭りに携わってくださった大勢の皆さま、暑さの厳しい中、本当にお疲れさまでした。



普通救命講習 7月5日(日) 10時～ 磯路会館 老人憩の家



港消防署のご協力のもと、「AEDの使い方」を含む心肺蘇生法の講習会を行いました。自主防災組織磯路風[®](イソップ)と共に、校庭開放委員会のスポーツ関係者、こども会スタッフも参加し、応急手当の基礎を幅広く学びました。講習では、動画視聴、応急手当の必要性、人工呼吸と胸骨圧迫による心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の操作方法について実技を交えて確認しました。また、熱中症の症状や水分補給の重要性についても説明があり、この夏、日常の場面でも役立つ内容となりました。



いきいき百歳体操 7月8日(水)

ラグビーチーム「レッドハリケーンズ大阪」から、矢野 樹選手・山田 歩季選手 が来てくださいました。参加者は百歳体操でゆっくり体を動かしたあと、リズム体操や脳トレにも挑戦し、楽しみながら頭も体もフル回転のひとときを過ごしました。

ラグビーのルールの解説や、スマホの使い方などのレクチャー等もあり、会場は終始、笑顔があふれました。世代をこえて交流が広がる、温かい時間となりました。



磯路中央公園・市岡中学周辺道路の清掃

7月22日(水) 7時30分～

夏祭りの翌日、市岡中学校スポーツクラブの生徒たちを中心に、総勢280名が早朝から清掃活動に取り組んでいました。公園、中学校周辺の道路に分かれて、お祭りの間に出たと思われるゴミ類を手際よく片づけ、とても綺麗になりました。炎天下での作業、お疲れさまでした。ありがとうございました。



ラジオ体操

磯路小学校 体育館



8月19日(水)～8月25日(火)

土・日除く5日間 午前6時30分～

編集後記

三社神社のテントに「左三つ巴」と「三社獅子」の文字が入ったことに皆さまはお気づきになりましたでしょうか。今年の夏祭りでは、新調したばかりで無地のままだった白布に、今年は磯路桜通りの看板屋『一心堂』の夏目さんが文字を書き入れてくださいました。テントが設営されてから2日後の早朝、せみ時雨の降りそそぐ中、迷いなく筆を運ばれる姿は、まさに職人の風格そのもの。朱赤の紋と黒々とした文字が入ったことで、テントは晴れて「三社獅子の仲間入り」を果たし、どこか誇らしげに見えました。

